

2025年日本国際博覧会 プロジェクトマネジメント、リスクマネジメント、 事業継続マネジメント支援業務 事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 審査手法

事業者（5者）から提案のあった内容について、4名の評価委員による審査を行い、契約候補者を選定いたしました。なお審査にあたっては、令和3年6月21日（月曜日）より企画提案書の書類審査（質疑応答書による質疑含む）を開始し、7月14日（水曜日）にオンラインによる評価委員会を実施し、評価委員による採点（100点満点）により決定しました。

2. 審査結果

（1）最優秀提案者（契約候補者）

EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社

・評価点 84.9点（提案金額 税込 49,500,000円）

（2）提案事業者（五十音順）

SOMPO リスクマネジメント株式会社・日本プロジェクトソリューションズ株式会社 共同企業体
東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

マーシュジャパン株式会社

株式会社三菱総合研究所

・評価点（申込順）

事業者①：81.7点

事業者②：69.8点

事業者③：71.4点

事業者④：75.1点

3. 最優秀提案者の選定理由（講評）

- 大規模な国際イベントで実績のあるメンバーが揃い、国際的な情報網が期待できる。
- プロジェクトマネジメントやリスクマネジメントに関しても十分な実績が認められる。
- 博覧会開催に必要な収益性を考慮したコスト管理の提案がなされている。
- 提案内容が具体的で、実務的に策定内容の積み上げ手順が明確に示されている。
- SDGs に係る目標が明確に位置付けられ、その達成に向けた強力な支援が期待できる。
- 大阪事務所に窓口を構築するなど、協会との密接な連絡体制が提案されている。

4. 評価委員（50音順・敬称略）

氏名	所属・役職	選定理由
多々納 裕一	京都大学防災研究所 社会防災研究部門 防災社会システム研究分野 教授	防災及びリスクマネジメント分野の豊富な 知見から審査いただくため。
檜山 洋子	ヒヤマ・クボタ法律事務所 弁護士	法律の専門家の立場から、提案内容の 適格性・妥当性を審査いただくため。
三角 育生	国立情報学研究所 東海大学情報通信学部 客員教授 （2025年日本国際博覧会協会 サイバーセキュリティ・デジタル顧問）	サイバーセキュリティ及びリスクマネジメント 分野の豊富な知見から審査いただくため。
宮本 倫明	株式会社 Landa 代表取締役 一般社団法人日本イベント産業振興協会 理事	大型イベントプロデュースの豊富な経験と 実績から審査いただくため。

以上